

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・災害対策。 2回の避難訓練の他に自主訓練の機会を作って、いざという時に慌てずに避難誘導が出来るようにしておくことが望ましい。飲料水や食べ物の備蓄についても検討して欲しい	災害発生時に備え安全に避難できるようにする。又、ライフラインの使用不可で慌てぬようにしておく。	消防署職員を含めての春、秋2回の総合訓練の他に、天気の良い日等利用者様と職員でリハビリを兼ねた独自のレク避難訓練を行い、災害に備える。又、ライフラインの復旧までに備え、水や缶詰、インスタント食品等の備蓄をする。(7日間位)	3ヶ月
2	45	・入浴を楽しむことができる支援。 職員の都合で曜日や時間を決めてしまわずに、個々の希望を聞いての入浴支援について再度検討して欲しい。	利用者様の希望に添える入浴の支援が出来るようにする。	週3回(月曜日・水曜日・金曜日)の入浴の実施は今まで通りとし、それ以外の曜日の入浴支援については希望を募り実施する事とする。時間帯については出来るだけ安全の確保が出来るよう工夫し、安心してお風呂を楽しめるよう支援する	1ヶ月
3	4	・運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議は2ヶ月に1回開催し、全ての会議に行政関係者が参加して欲しい	2ヶ月に1度の開催の実施と都度の行政関係者の参加	今年度は東日本大地震の影響や、行政関係者との行き違いがあり開催回数も、行政関係者の参加回数も予定通りではなかった為、今年度についてのみ、会議を隔月開催プラス2回の開催とする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。